

路面切削機の環境対策

私たちは、アスファルト路面切削工事で明日の道路を守る会社です。

切削専門工事を通して、社会資本整備の一翼を担い、日本の道路のリフレッシュを目指します。

VCS(Vacuum cutting system)集塵装置搭載型路面切削機

VCS集塵装置搭載型路面切削機は、路面切削時に発生する粉塵を油圧モーター駆動式ブロワ集塵装置で抑制する路面切削機です。通常の路面切削作業では、路面切削機の切削ドラムハウジング周辺で粉塵が発生し、現場周辺の通行人、通行車両に悪影響を与える恐れがあります。本技術では路面切削機の廃材排出コンベア上に油圧モーター駆動式ブロワを設置し、当該ブロワからドラムハウジング内まで通じるダクトを設けてこのブロワにて負圧をかけることにより、ハウジング内の微細な粉塵を直接吸引し、廃材排出コンベア上に搬送し、ドラムハウジング周辺の間隙からの粉塵の漏出を抑制します。期待できる効果は、①歩行者や、車両への粉塵障害が低減され、周辺環境への影響が向上する。②路面切削機周辺の作業員

の粉塵障害が低減され、作業環境への影響が向上する。③路面切削機にブロワ集塵装置を搭載したことにより、機械周辺の粉塵発生が抑制されることから、路面切削機周辺の粉塵障害が低減され、視界性が向上するため、施工性が向上します。

